

メイキングザ 子ども環境フォーラム2020

今年は、コロナ禍によりインターネットによるフォーラム開催にチャレンジしました。関係者で企画検討を重ね、「Zoom ウェビナー」を使って、ホスト(基地局)を安行小学校に置き、各中継拠点をリモート方式で結んで開催することにしました。

一部の環境活動発表では、エコクラブ等からの発表をビデオ録画や現地からの生中継により配信しました。休憩には「体操・種で遊ぼう」をお届けし、二部のワークショップでは、屋外を含めて5カ所を結んで配信しました。準備のため必要な機材やレンタル Wi-Fi を用意し、画像や音声の状態確認やカメラワークなど、何度もリハーサルを行って本番に臨みました。

運営準備と並行して参加者募集チラシを作成し、100名の参加を目標に市内小中学校の全児童生徒に配付しました。参加者が当日パソコンやスマホからスムーズにフォーラムに参加できるよう、「Zoom」への接続方法を説明した YouTube 動画を作成するとともに、詳細を説明したメールを二度配信しました。

当日は、目標を上回る104名の子どもたちに参加していただき、このうちパソコンからの参加者が57%、次いでスマホからの参加者が23%、タブレットからの参加者が20%でした。

ホスト(基地局)として全面サポートをいただいた安行小学校の菊次先生から下記の3つのコメントをいただきました。

●「Zoom ウェビナー」ツールを使用しましたが、フォーラムの実施に有効な機能が備わっており、パネラー設定や共有画面での動画配信もスムーズに行うことができました。

●パネラーはそれぞれ使用機材が異なるため、事前の接続確認が必要で、リハーサルや経験を積むことでカメラ切り替えなど、よりスムーズな運用ができます。

●共同ホストを立ち上げ、事前に役割分担を決めフォローしあうことで、トラブルへの対応やミスを防止できます。

このコメントを今後活かしていきたいと思います。菊次先生ありがとうございました。

2020年のフォーラムは、初のインターネットを活用した試みでしたが、関係各位のご協力により臨場感あるコンテンツを参加者にお届けでき、予定時間に終了できました。ありがとうございました。

ホストでの配信の様子



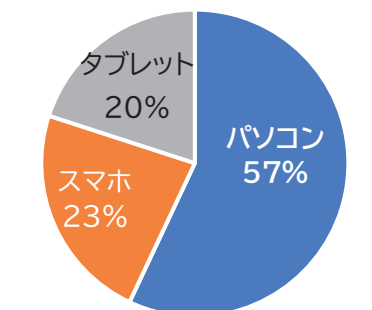
ワークショップの配信の様子



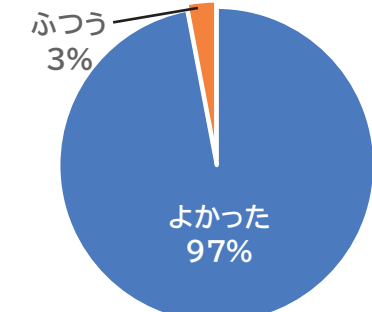
参加方法の YouTube 動画



参加者が使用した道具



フォーラムの内容の評価



発行 2021年1月
認定 NPO 法人川口市民環境会議
<http://www.ne.jp/asahi/eco/eco-life>

子ども環境フォーラム2020

ーオンライン開催報告書ー

11月14日(土)実施



主催：認定 NPO 法人 川口市民環境会議
(川口市地球温暖化防止活動推進センター指定団体)
後援：川口市教育委員会
協力：川口市立安行小学校

参加者アンケートの結果について

参加者にフォーラムについてのアンケートを、画面からボタンをクリックして回答してもらいました。フォーラムの内容については、良かったとする人が97%、普通とする人が3%であり、良くなかったとする人は0%でした。また、フォーラムの時間の長さについては、ちょうど良かったとする人が61%で、長かったとする人が32%、短かったとする人が7%でした。ご意見は今後の開催に活かしていきます。ご協力ありがとうございました。

編集後記

今回のフォーラムは、2004年の第1回以降初めてのオンラインによる開催でしたが、市内38校から104名の小中学生が参加してくれました。市内全域から子どもたちに幅広く参加していただけたのは、リモート開催の特長が活かされた形です。

第一部では、在家小エコクラブなど5つの団体からそれぞれの環境活動の発表がありました。安行小環境委員会が発表した牛乳パックリサイクルは、第1回のフォーラムがきっかけでスタートしたのですが、今や県外の小学校との調べ学習の交流に発展していることが感慨深かったです。第二部のワークショップでは、地球環境から始めて、歴史、ごみ、エネルギー、自然、SDGsの5つのテーマについて、各拠点から講師の先生方より多彩かつ興味深いお話をいただくことができました。

本フォーラムを円滑に実施できたことは、発表クラブ等の顧問の先生方、市教育委員会、安行小学校や郷土資料館、リサイクルプラザなどのご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

(認定 NPO 法人川口市民環境会議)

プログラム	〈敬称略〉
13:00 フォーラム開会あいさつ	浅羽理恵 川島慎也
13:10 1部 環境活動発表	
・自然っ子クラブ・在家小エコクラブ・安行小こどもエコクラブ	
・安行小環境委員会・小谷場中環境科学部	
13:35 休憩 …体操と種で遊ぼう…	佐々木礼子
13:45 2部 リレー式ワークショップ	
① はじめに 地球環境からの話	斎藤照夫
② 縄文時代の遺跡が語る川口の歴史	井出祐史
③ 混ぜればごみ・分ければつかえるものにかわる	牧野真知子
④ 「自然」ー生き物のつながりー	西川昭三
⑤ 「エネルギー」って何？	萩原利夫
⑥ SDGsってなあに？	浅羽理恵
14:45 閉会あいさつ	斎藤照夫

この事業は公益財団法人サイサン環境保全基金より助成を受けて実施しました。



子ども環境フォーラム2020は、11月14日(土)に安行小学校、郷土資料館、見沼自然の家、リサイクルプラザ、川口市地球温暖化防止活動推進センターをリモート方式でつないで開催しました。市内38の小中学校から104人のお友だちが参加し、いろいろなことを学び、環境のためにできることを考えました。



第一部 環境活動発表



在家エコクラブ

エコクラブの畑で芋やダイコンなどを育て、秋には収穫した芋を焼き芋にしてみんなで食べます。ビオトープの中にチョウの花畑など虫たちが生きる場を作っています。また、ラオスの子どもたちに鉛筆などを送る取り組みもしています。



自然っ子クラブ - 見沼自然の家からの中継

田植えや稲刈り、ヨモギ餅つき、収穫祭、見沼田んぼや原っぱの生き物調査など、自然の家付近での活動と、絶滅が心配されているボルネオのオランウータンやゾウなどのことを考えた生活を学び世界ともつながろうとする活動の発表でした。



安行小環境委員会

牛乳パックリサイクルをしています。クラス1日分の給食牛乳パックを各クラスから集め、委員が「あっしゅくん」に入れてひもで縛り箱詰めして業者さんへ。リサイクルされて1年で800個のトイレトーパーパーに！この取り組みが新聞に載り、千葉県の上野国小のSDGsの学習で交流が始まりました。



ヤギさんのエコ除草

安行小こどもエコクラブ

たくさんの生き物の命を大切に活動しています。秋になると校庭にあるイチゴ、ミカン、カキ、ザクロなどの実を摘んでみんなで食べます。ザクロは甘酸っぱかったです。人気者のヤギに赤ちゃんが生まれ、元気に育っています。フンはたい肥にして畑に入れて野菜も育てています。



小谷場中環境科学部

学校の近い上谷沼周辺の自然観察ではこれまで30種類の野鳥のほか多くの昆虫や植物が見られました。校内のビオトープにはホタルガやオンブバッタが見られます。地域の方と一緒にした池の掃除では、外来種のザリガニやカダヤシが取れました。



休憩 - 体操と種で遊ぼう -

朝日環境センター・リサイクルプラザから中継でリフレッシュ体操をしました。そして、ボダイジュやアオギリなど川口市内で集めた種を放り上げ、風で飛ばされる種を観察。くるくる美しく舞いました。終わりは、独楽名人たちのぶんぶん独楽でした。

第二部 リレー式ワークショップ 地球をめぐる5つのお話

はじめに 地球環境からの話

地球は、隣の惑星の金星と比べて、とても穏やかな環境にあります。でも地球環境は急速に変わりつつあり、これからも地球環境を望ましい状態に保つには、ワークショップの5つのテーマが大事になっていきます。

縄文時代の遺跡が語る川口の歴史

約6000年前、川口の近くには海があり、たくさん貝塚が見つかります。貝塚には貝殻のほかに土器、魚や人間の骨もあり、ごみすて場、リサイクルの場、お墓でもありました。欠けた骨や土器も道具となり、木材などは大切なもので、何回も形を変えリサイクルされていました。

混ぜればごみ・分ければつかえるものにかわる

二人の2週間分の資源ごみの山は、きれいに12種類にわけられ、資源としてリサイクルしたものを紹介しました。一般ごみの中に、紙・プラスチックが多く含まれています。よごれていない紙類、プラスチックはリサイクルできます。リサイクルをして資源を増やしましょう。

自然 - 生きもののつながり -

人や動物にくっついて移動する植物の実を紹介。オオオナモミは実の中に大小二つの種、大きいのは次の年、小さいのはその次の年に発芽！ミズキやムクロジなどは人との関わりが、オニグルミのかたい殻に穴を開けて食べたのはカヤネズミ。見沼田んぼには植物と動物の関わりがいっぱい、自然の家付近からの中継でした。

エネルギーって何？

高い所にあるものはエネルギーを持っていて、高い所から落ちる時、その(位置)エネルギーが運動エネルギーに変わります。水力発電は水が落ちる時のエネルギーを電気のエネルギーに変えています。太陽のエネルギーは雲と雨を生み、ダムに水を貯めます。つまり家の電気は太陽エネルギーから考えられます。

SDGsってなあに？

世界では、お金がなくてごはんを食べたり学校に行くことができない、生きものたちがへっている、地球があたたかくなっているなどの問題があり、これをよくしていこうというのがSDGsです。川口市の小学校でも取り組みが始まっています。

